

平成22年度
墨田区の世論 2010

= 第21回 墨田区住民意識調査結果概要 =

調査の概要

調査の概要

定住性

生活環境評価

区政全般

新たな区政の仕組みづくり

防災対策

防犯対策

区政情報

生涯学習

環境・リサイクル・清掃

福祉

健康づくり

子育て支援

観光

教育

景観・街並み

墨田区企画経営室広報広聴担当

〒130-8640 東京都墨田区吾妻橋一丁目23番20号

電話 03(5608)1111(代)

《調査の概要》

- ◆調査対象 満20歳以上80歳未満の区民
- ◆対象者数 1,500人
- ◆調査方法 調査員による訪問配布－訪問回収法
- ◆回収数 1,017人
- ◆回収率 67.8%
- ◆調査期間 平成22年7月17日(土)～8月1日(日)

《調査概要の見方》

- ◆数字はすべて回答者全員を100%とした比率(%)です。
- ◆四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- ◆回答選択肢を抽出して扱っている場合は、合計が100%に満たないことがあります。
- ◆複数回答の場合は、合計が100%を超えることがあります。
- ◆“n”は調査回答者数のことです。

平成22年度
墨田区の世論 2010

= 第21回 墨田区住民意識調査結果概要 =

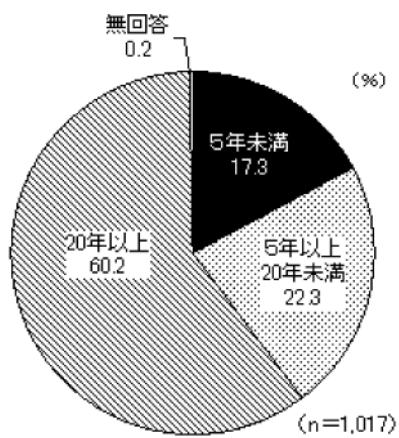
定 住 性

調査の概要
定住性
生活環境評価
区政全般
新たな区政の仕組みづくり
防災対策
防犯対策
区政情報
生涯学習
環境・リサイクル・清掃
福祉
健康づくり
子育て支援
観光
教育
景観・街並み

●居住年数

「20年以上」の長期居住者が6割

区民の居住年数構成は、「5年未満」の短期居住者が17.3%、「5年以上20年未満」の中期居住者が22.3%、「20年以上」の長期居住者が60.2%となっています。

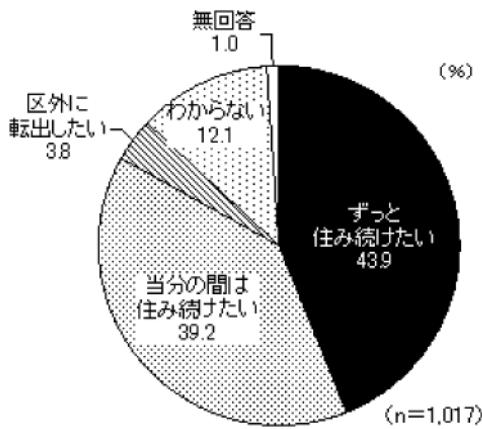


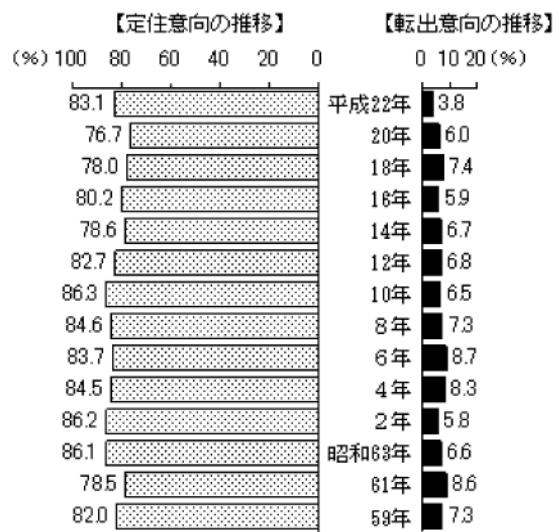
●定住意向

〈定住意向〉が8割台半ば

墨田区に「ずっと住み続けたい」(43.9%)が4割台半ばとなっています。これに「当分の間は住み続けたい」(39.2%)を合わせると〈定住意向〉は83.1%となります。これに対して「区外に転出したい」という〈転出意向〉は3.8%です。

昭和59年からの推移をみると、定住意向は平成16～20年は減少傾向にありましたか、今回は前回より6.4ポイント増加しています。





平成22年度
墨田区の世論 2010

= 第21回 墨田区住民意識調査結果概要 =

生 活 環 境 評 価

調査の概要

定住性

生活環境評価

区政全般

新たな区政の仕組みづくり

防災対策

防犯対策

区政情報

生涯学習

環境・リサイクル・清掃

福祉

健康づくり

子育て支援

観光

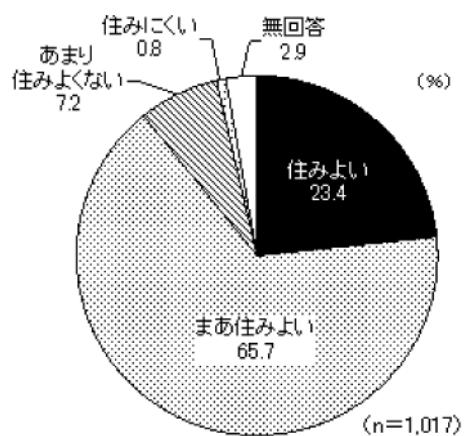
教育

景観・街並み

●住みよさ評価

住みごこちに満足している人が約9割

現在の墨田区の住みごこちについては、「まあ住みよい」とする人が65.7%と6割台半ばとなっており、これに「住みよい」(23.4%)を合わせると、墨田区の住みごこちに満足している人は89.1%となっています。

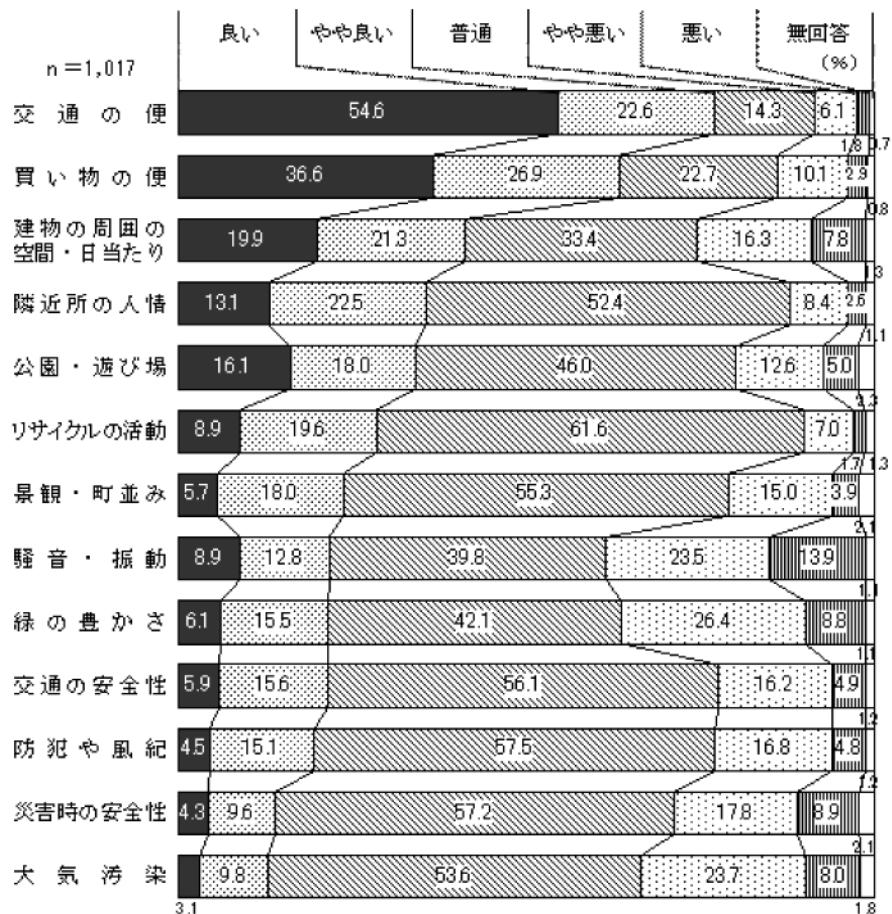


●生活環境評価

「交通の便」では肯定的評価が約8割

墨田区の生活環境に関する13の項目について、それぞれ5段階で評価してもらいました。「良い」と「やや良い」を合わせた肯定的評価の割合は、「交通の便」(77.2%)が最も高く、これに「買い物の便」(63.5%)が続いています。

一方、「悪い」と「やや悪い」を合わせた否定的評価では、「騒音・振動」(37.4%)、「緑の豊かさ」(35.2%)、「大気汚染」(31.7%)、「災害時の安全性」(26.7%)などへの評価が厳しくなっています。



平成22年度
墨田区の世論 2010

= 第21回 墨田区住民意識調査結果概要 =

区政全般

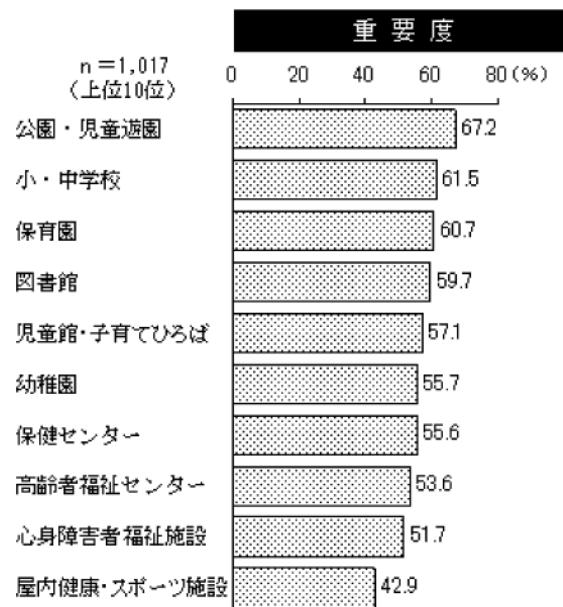
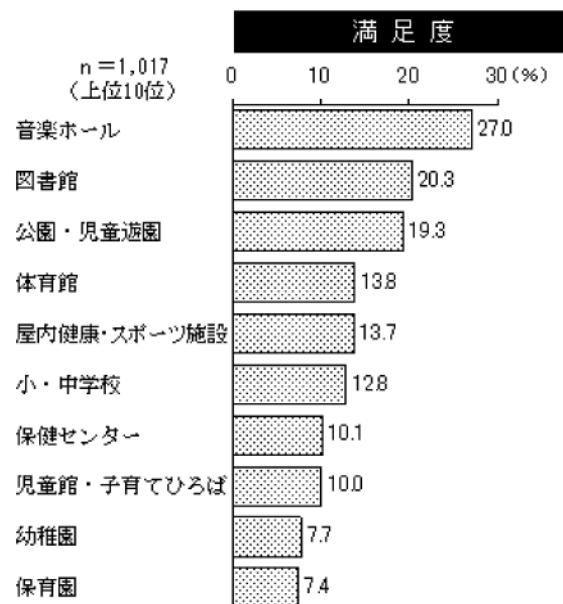
調査の概要
定住性
生活環境評価
区政全般
新たな区政の仕組みづくり
防災対策
防犯対策
区政情報
生涯学習
環境・リサイクル・清掃
福祉
健康づくり
子育て支援
観光
教育
景観・街並み

●区の施設の満足度と重要度

満足度は「音楽ホール」が、重要度は「公園・児童遊園」が最も高い

区の17の施設に関して、それぞれの満足度と重要度を5段階で評価してもらいました。「満足」と「やや満足」を合わせた〈満足(計)〉の割合は、「音楽ホール」(27.0%)で最も高く、次いで「図書館」(20.3%)、「公園・児童遊園」(19.3%)、「体育館」(13.8%)などが続いています。

「重要」と「やや重要」を合わせた〈重要(計)〉は、「公園・児童遊園」(67.2%)が最も高く、次いで「小・中学校」(61.5%)、「保育園」(60.7%)、「図書館」(59.7%)などと続いており、17施設のうち9施設で〈重要(計)〉が半数を超えてます。

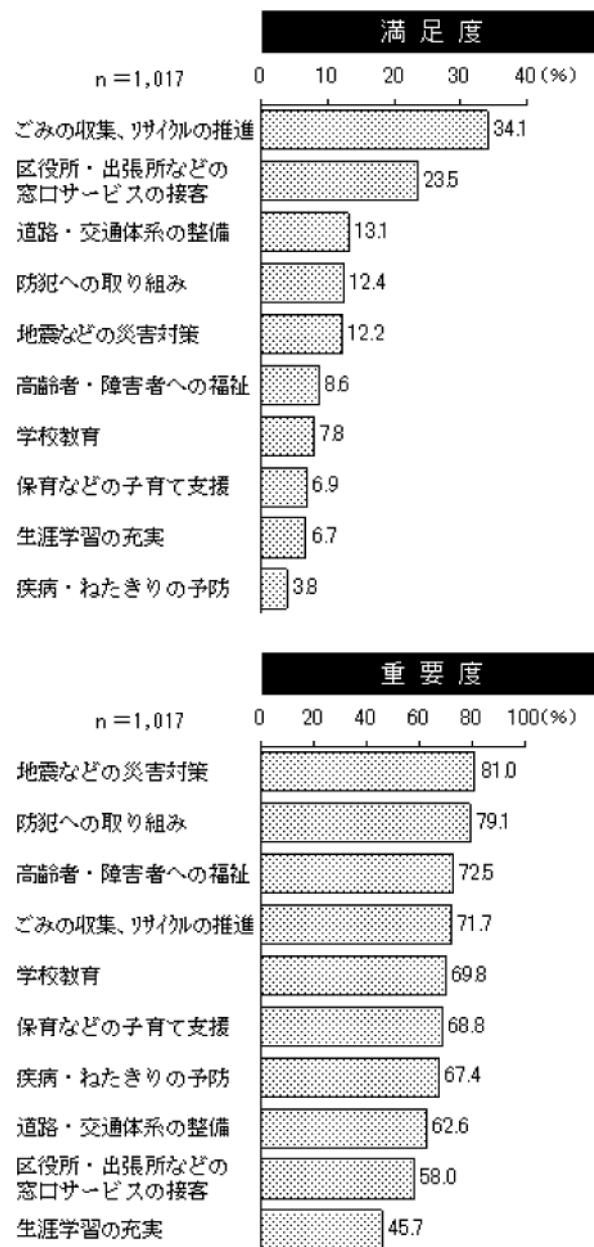


●区の仕事の満足度と重要度

満足度は「ごみの収集、リサイクルの推進」、重要度は「地震などの災害対策」で高い

10項目に及ぶ区の仕事に関して、それぞれの満足度と重要度を5段階で評価してもらいました。満足度として、「満足」と「やや満足」を合わせた〈満足(計)〉の割合をみると、「ごみの収集、リサイクルの推進」(34.1%)が最も高く、次いで、「区役所・出張所などの窓口サービスの接客」(23.5%)、「道路・交通体系の整備」(13.1%)、「防犯への取り組み」(12.4%)などが続いています。

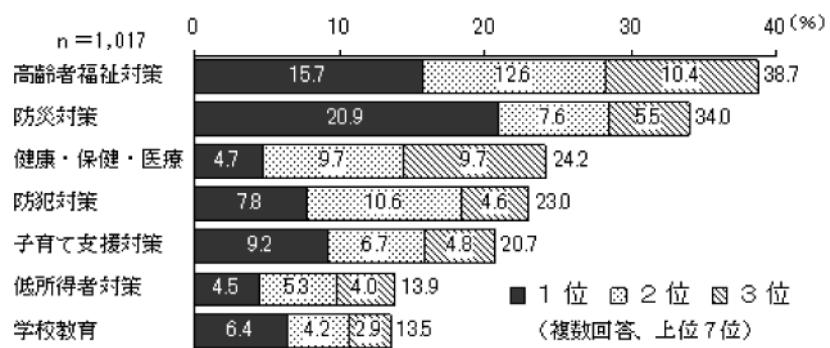
重要度として「重要」と「やや重要」を合わせた〈重要(計)〉の割合をみると、「地震などの災害対策」(81.0%)が8割を超えて最も高く、「防犯への取り組み」(79.1%)、「高齢者・障害者への福祉」(72.5%)、「ごみの収集、リサイクルの推進」(71.7%)が7割台、以下「学校教育」(69.8%)、「保育などの子育て支援」(68.8%)、「疾病・ねたきりの予防」(67.4%)と続いています。



●力を入れるべき施策

「高齢者福祉対策」が約4割

区の施策のうち、特に力を入れてほしいものを第1位から第3位までの順位をつけてもらいました。第1位から第3位までの総合では、「高齢者福祉対策」(38.7%)が約4割で最も高く、以下、「防災対策」(34.0%)、「健康・保健・医療」(24.2%)、「防犯対策」(23.0%)、「子育て支援対策」(20.7%)と続いています。



平成22年度
墨田区の世論 2010

= 第21回 墨田区住民意識調査結果概要 =

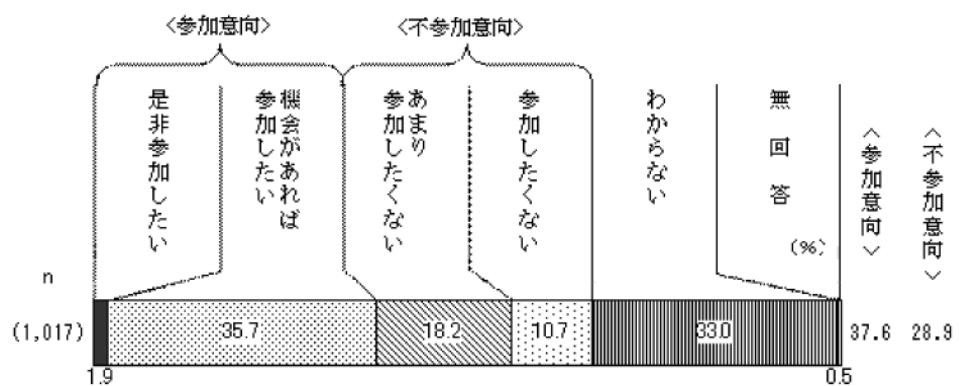
調査の概要
定住性
生活環境評価
区政全般
新たな区政の仕組みづくり
防災対策
防犯対策
区政情報
生涯学習
環境・リサイクル・清掃
福祉
健康づくり
子育て支援
観光
教育
景観・街並み

新たな区政の仕組みづくり

●協治によるまちづくりの活動への参加意向

「参加意向」は約4割

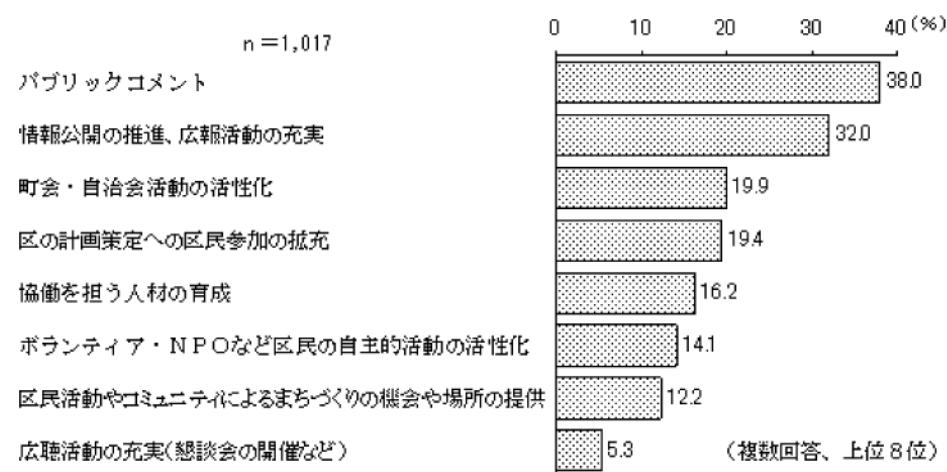
協治によるまちづくりの活動に参加したいと考えるか聞いたところ、「機会があれば参加したい」(35.7%)が最も高く、「是非参加したい」(1.9%)と合わせた「参加意向」(37.6%)は約4割となっています。「あまり参加したくない」(18.2%)と「参加したくない」(10.7%)を合わせた「不参加意向」(28.9%)は約3割となっています。



●協働による区政推進のために重要な取り組み

「パブリックコメント」が約4割

住民との協働による区政推進のために重要な取り組みを聞いたところ、「パブリックコメント」(38.0%)が約4割と高く、次いで「情報公開の推進、広報活動の充実」(32.0%)、「町会・自治会活動の活性化」(19.9%)、「区の計画策定への区民参加の拡充」(19.4%)、「協働を担う人材の育成」(16.2%)となっています。



平成22年度
墨田区の世論 2010

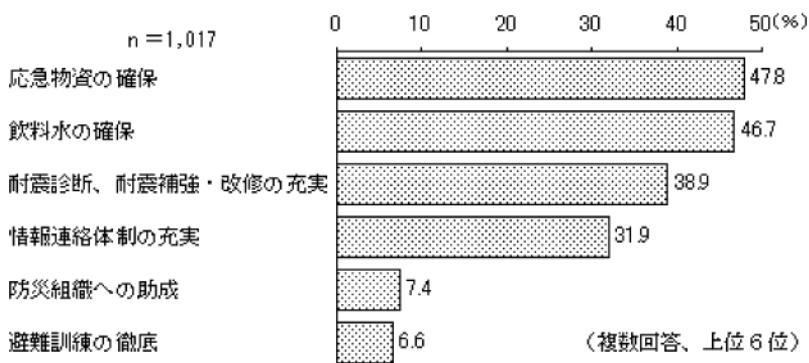
= 第21回 墨田区住民意識調査結果概要 =

防 災 対 策

●防災対策についての要望

「応急物資の確保」と「飲料水の確保」が高い

防災対策についての要望を聞いたところ、「応急物資の確保」(47.8%)が約5割、「飲料水の確保」(46.7%)が4割台半ばで高く、次いで「耐震診断、耐震補強・改修の充実」(38.9%)、「情報連絡体制の充実」(31.9%)などとなっています。



調査の概要

定住性

生活環境評価

区政全般

新たな区政の仕組みづくり

防災対策

防犯対策

区政情報

生涯学習

環境・リサイクル・清掃

福祉

健康づくり

子育て支援

観光

教育

景観・街並み

平成22年度
墨田区の世論 2010

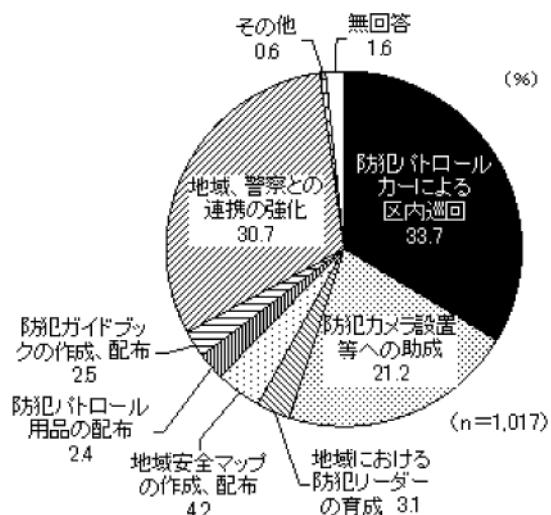
= 第21回 墨田区住民意識調査結果概要 =

防 犯 対 策

● 区が取り組むべき防犯対策

「防犯パトロールカーによる区内巡回」が3割台半ば

今後、区が取り組むべき防犯対策を聞いたところ、「防犯パトロールカーによる区内巡回」(33.7%)が3割台半ばで最も高く、次いで「地域、警察との連携の強化」(30.7%)、「防犯カメラ設置等への助成」(21.2%)となっています。



平成22年度
墨田区の世論 2010

= 第21回 墨田区住民意識調査結果概要 =

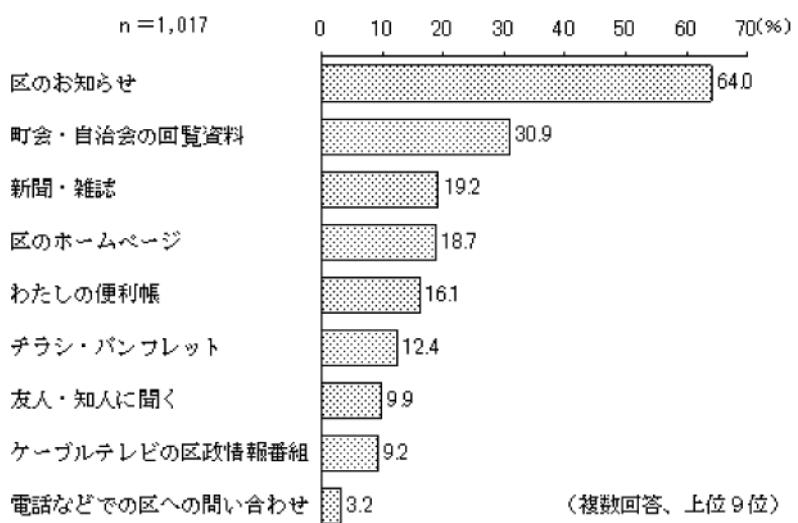
区政情報報

調査の概要
定住性
生活環境評価
区政全般
新たな区政の仕組みづくり
防災対策
防犯対策
区政情報
生涯学習
環境・リサイクル・清掃
福祉
健康づくり
子育て支援
観光
教育
景観・街並み

●区政情報の入手方法

「区のお知らせ」が6割台半ばで突出

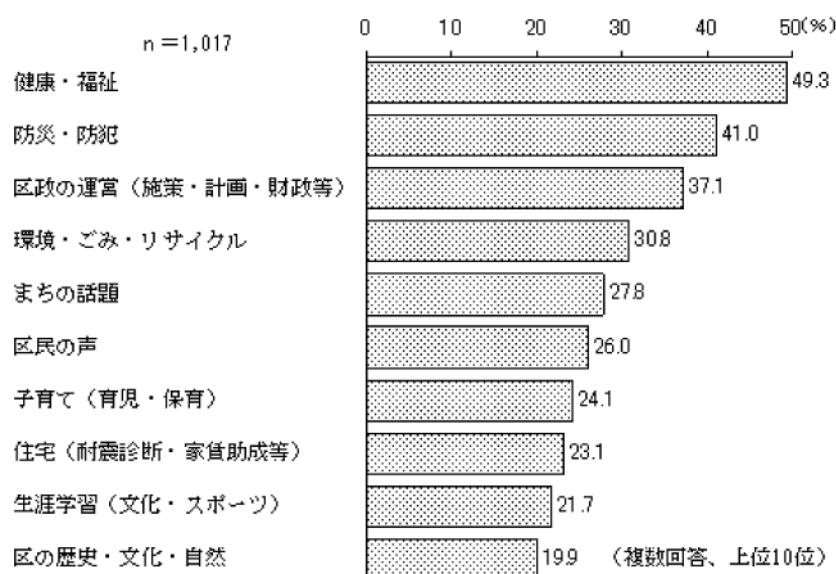
区政情報の入手方法を聞いたところ、「区のお知らせ」(64.0%)が6割台半ばで突出しています。次いで「町会・自治会の回覧資料」(30.9%)、「新聞・雑誌」(19.2%)、「区のホームページ」(18.7%)となっています。



●「区のお知らせ」で充実してほしい情報

「健康・福祉」が約5割

「区のお知らせ」で充実してほしい情報を聞いたところ、「健康・福祉」(49.3%)が約5割と高くなっています。次いで、「防災・防犯」(41.0%)、「区政の運営(施策・計画・財政等)」(37.1%)、「環境・ごみ・リサイクル」(30.8%)となっています。



平成22年度
墨田区の世論 2010

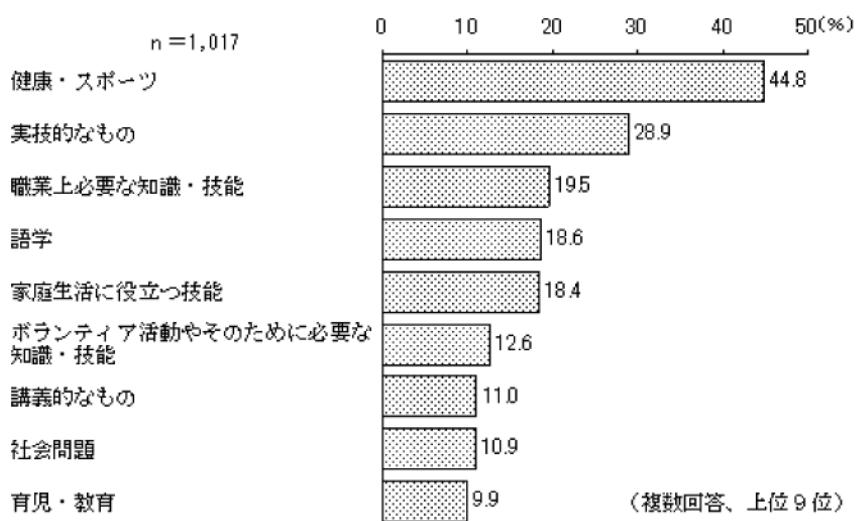
= 第21回 墨田区住民意識調査結果概要 =

生涯学習

●今後始めたい、続けたい「生涯学習」

「健康・スポーツ」が4割台半ば

今後始めたい、続けたい「生涯学習」を聞いたところ、「健康・スポーツ」(44.8%)が4割台半ばと高く、次いで、「実技的なもの」(28.9%)、「職業上必要な知識・技能」(19.5%)、「語学」(18.6%)、「家庭生活に役立つ技能」(18.4%)となっています。



平成22年度
墨田区の世論 2010

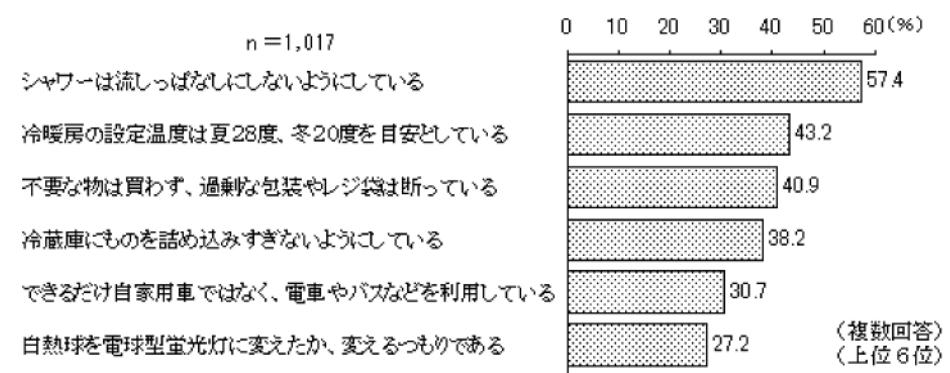
= 第21回 墨田区住民意識調査結果概要 =

環境・リサイクル・清掃

● 地球温暖化対策に向けた取り組み

「シャワーは流しっぱなしにしないようにしている」が約6割

家庭で取り組んでいる、あるいは取り組みたい地球温暖化防止対策を聞いたところ、「シャワーは流しっぱなしにしないようにしている」(57.4%)が約6割と特に高くなっています。次いで「冷暖房の設定温度は夏28度、冬20度を目安としている」(43.2%)、「不要な物は買わず、過剰な包装やレジ袋は断っている」(40.9%)、「冷蔵庫にものを詰め込みすぎないようにしている」(38.2%)が続いています。



平成22年度
墨田区の世論 2010

= 第21回 墨田区住民意識調査結果概要 =

福 祉

調査の概要

定住性

生活環境評価

区政全般

新たな区政の仕組みづくり

防災対策

防犯対策

区政情報

生涯学習

環境・リサイクル・清掃

福祉

健康づくり

子育て支援

観光

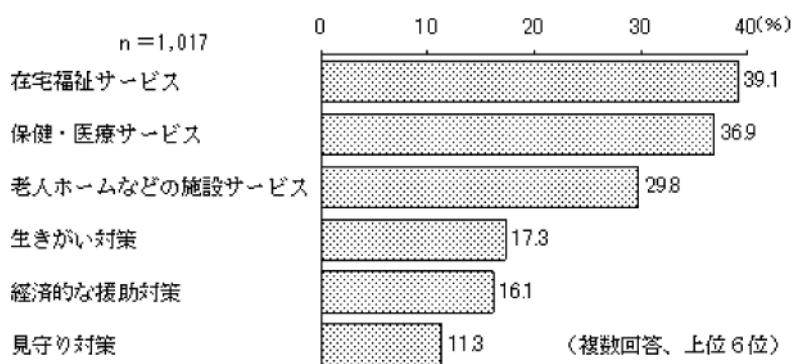
教育

景観・街並み

● 区が取り組むべき高齢者福祉施策

「在宅福祉サービス」が約4割

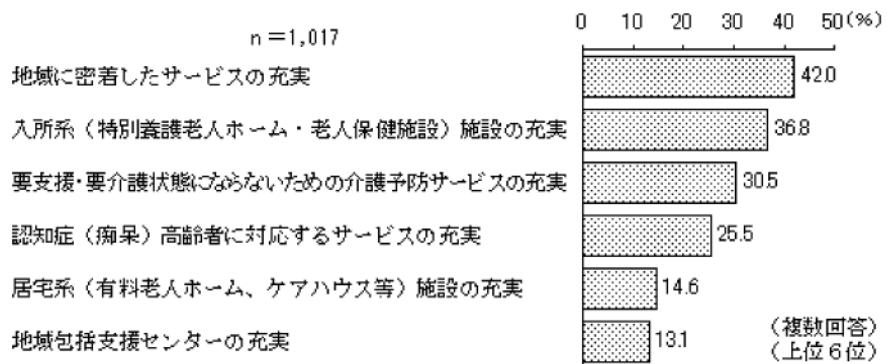
今後、区が力を入れるべき施策を聞いたところ、「在宅福祉サービス」(39.1%)が約4割と最も高くなっています。次いで、「保健・医療サービス」(36.9%)、「老人ホームなどの施設サービス」(29.8%)となっています。



● 介護保険制度で充実すべきこと 介護保険サービスについて

「地域に密着したサービスの充実」が4割を超える

介護保険サービスに関して、充実すべきことを聞いたところ、「地域に密着したサービスの充実」(42.0%)が4割を超えて最も高く、「入所系(特別養護老人ホーム・老人保健施設)施設の充実」(36.8%)、「要支援・要介護状態にならないための介護予防サービスの充実」(30.5%)が3割台で続いている。



平成22年度
墨田区の世論 2010

= 第21回 墨田区住民意識調査結果概要 =

健 康 づ く り

● 日頃、健康のために行っていること

「朝食を毎日とるようにしている」が約7割

日頃、健康のために行っていることを聞いたところ、「朝食を毎日とるようにしている」(69.9%)が約7割で最も高く、次いで「一年に一回以上身体の検診を受けている」(55.9%)、「たばこは吸わない、または禁煙した」(49.9%)、「自分なりにストレスを発散している」(47.0%)となっています。



平成22年度
墨田区の世論 2010

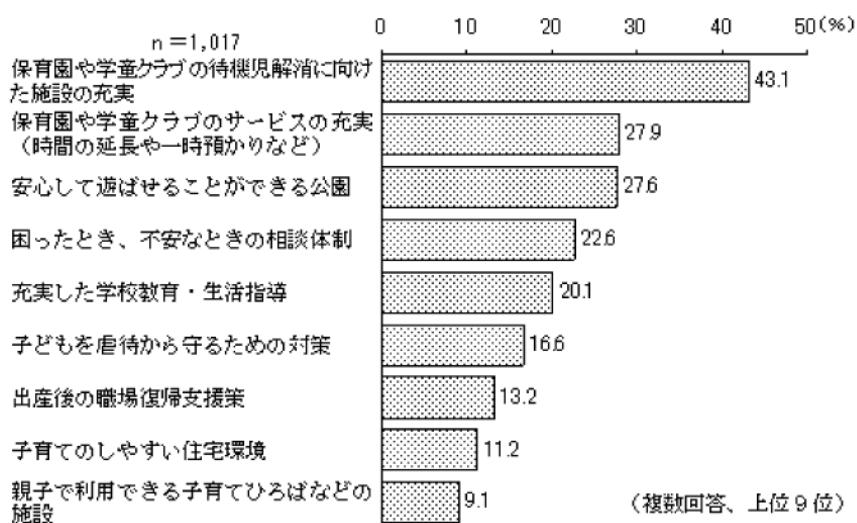
= 第21回 墨田区住民意識調査結果概要 =

子 育 て 支 援

● 子育てに関する施策要望

「保育園や学童クラブの待機児解消に向けた施設の充実」が4割台半ば

区に充実を望む子育て施策を聞いたところ、「保育園や学童クラブの待機児解消に向けた施設の充実」(43.1%)が4割台半ばで最も高く、「保育園や学童クラブのサービスの充実(時間の延長や一時預かりなど)」(27.9%)、「安心して遊ばせることができる公園」(27.6%)、「困ったとき、不安なときの相談体制」(22.6%)、「充実した学校教育・生活指導」(20.1%)が2割台となっています。



平成22年度
墨田区の世論 2010

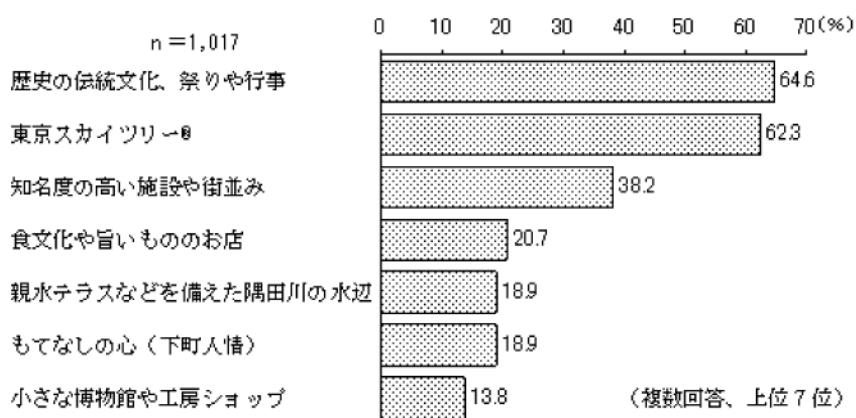
= 第21回 墨田区住民意識調査結果概要 =

観 光

●観光振興のためのアピール

「歴史の伝統文化、祭りや行事」と「東京スカイツリー®」が6割台

観光振興のためにアピールしたいもの聞いたところ、「歴史の伝統文化、祭りや行事」(64.6%)と「東京スカイツリー®」(62.3%)がともに6割台で高くなっています。次いで、「知名度の高い施設や街並み」(38.2%)、「食文化や旨いもののお店」(20.7%)などの順となってています。



平成22年度
墨田区の世論 2010

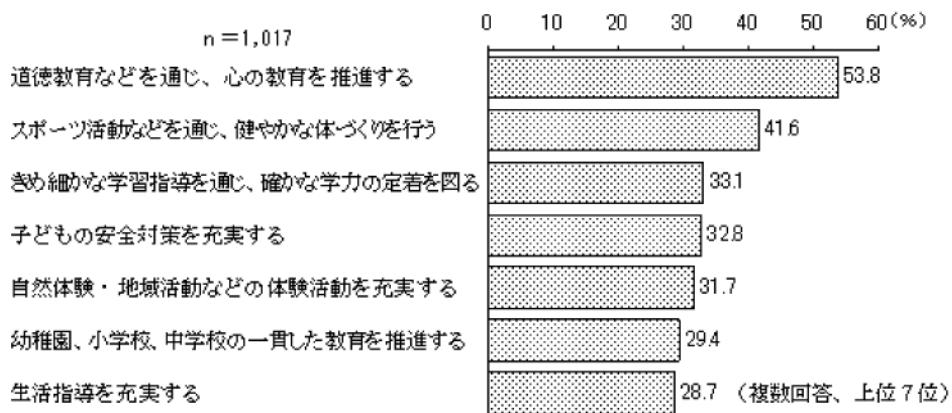
= 第21回 墨田区住民意識調査結果概要 =

教 育

●今後の区立学校での取り組み

「道徳教育などを通じ、心の教育を推進する」が5割台半ば

今後、区立学校で力を入れて取り組んでほしいことを聞いたところ、「道徳教育などを通じ、心の教育を推進する」(53.8%)が5割台半ばで最も高くなっています。以下「スポーツ活動などを通じ、健やかな体づくりを行う」(41.6%)、「きめ細かな学習指導を通じ、確かな学力の定着を図る」(33.1%)、「子どもの安全対策を充実する」(32.8%)、「自然体験・地域活動などの体験活動を充実する」(31.7%)などの順となっています。



平成22年度
墨田区の世論 2010

= 第21回 墨田区住民意識調査結果概要 =

景観・街並み

調査の概要

定住性

生活環境評価

区政全般

新たな区政の仕組みづくり

防災対策

防犯対策

区政情報

生涯学習

環境・リサイクル・清掃

福祉

健康づくり

子育て支援

観光

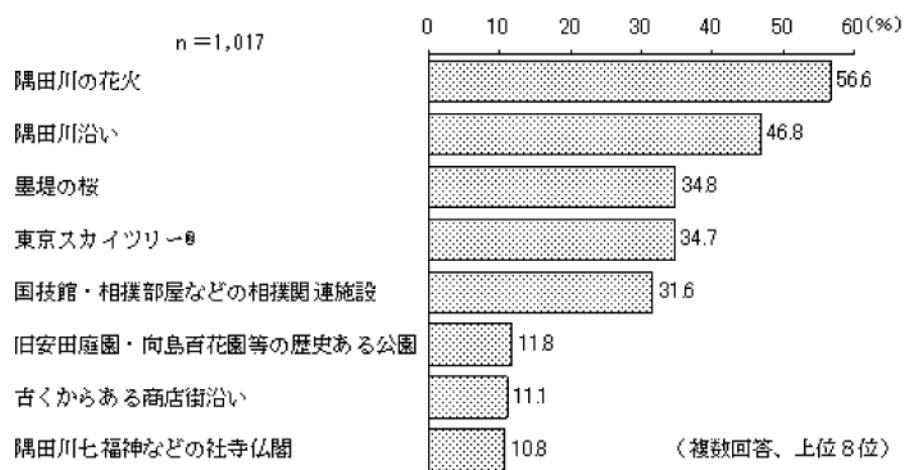
教育

景観・街並み

●「すみだ」らしいと思う景観・街並み

「隅田川の花火」が5割台半ば

「すみだ」らしいと思う景観・街並みを聞いたところ、「隅田川の花火」(56.6%)が5割台半ばで最も高く、次いで「隅田川沿い」(46.8%)、「墨堤の桜」(34.8%)、「東京スカイツリー®」(34.7%)、「国技館・相撲部屋などの相撲関連施設」(31.6%)と続いています。



●景観・街並みを良くするためにできること

「樹木を育てたり花を咲かせたりしてまちにうるおいを添える」が4割台半ば

すみだの景観・街並みを良くするためにできることを聞いたところ、「樹木を育てたり花を咲かせたりしてまちにうるおいを添える」(44.9%)が4割台半ばで高くなっています。次いで「道路に面した部分は、緑化するなど、開放的な空間となるよう工夫する」(28.4%)、「地域の景観に関する一定のルールを区と一体となって検討する」(22.7%)、「看板類は乱雑にしないよう整理する」(21.7%)などの順となっています。

